



無瞬断切换装置

SANUPS S11A

NETWORK POWER MANAGER

入力	出力	出力容量
AC100V	AC100V	30A



情報ネットワークの高信頼化のためには、情報通信機器への給電の信頼性を高める必要があります。

S11Aは、2系統の電源を常時監視し、常用系統電源で瞬時電圧低下や停電などが発生した時に、予備系統電源へ無瞬断で切换をおこない、情報通信機器への給電を継続させる装置です。

特長

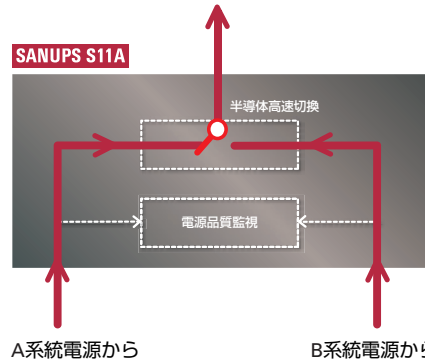
■情報通信機器への給電の高信頼化

入力電源がひとつの仕様のサーバ、ルータ、ハブ、スイッチなどへの給電を2系統にします。



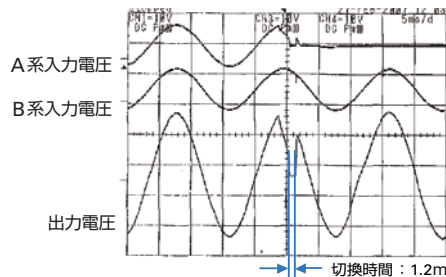
ネットワークシステムの信頼性が向上します。

情報通信機器などのAC電源入力へ



■無瞬断※で切换

正常な電源系統へ高速で切换わります。



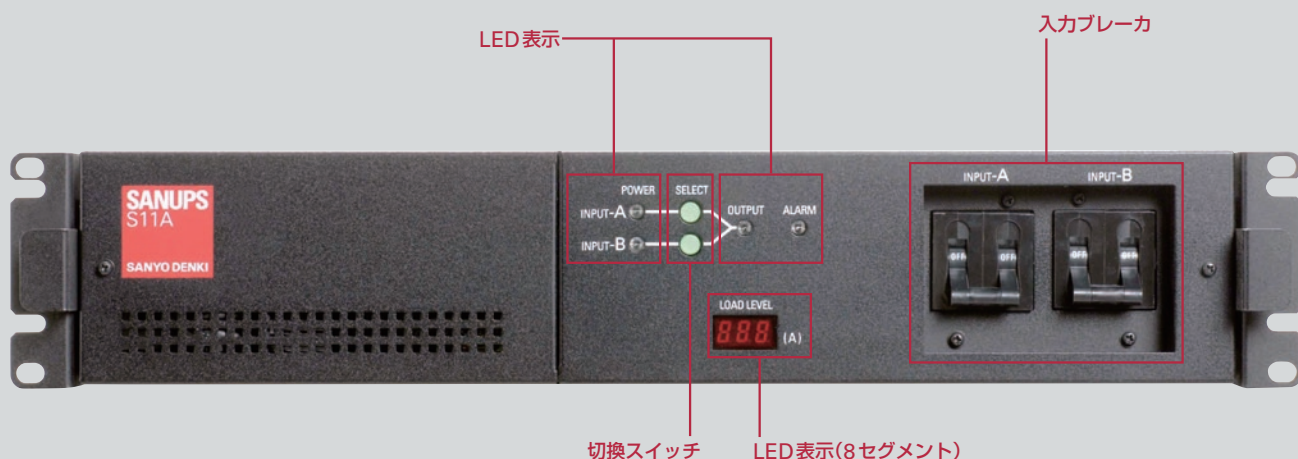
2ms以内の瞬断切换は情報通信機器へ影響を与えません。

※上記における「無瞬断」は、JEM-TR185「汎用半導体交流無停電電源装置のユーザズガイドライン」によります。

■高信頼・長寿命

- (1) 装置自身が定期的に自動切换機能を確認します。
- (2) 10年間メンテナンスフリー。
- (3) 万一、部品交換が必要となった時も、負荷への給電を停止することなく保守作業がおこなえます。

正面



背面



※信号内容…入力電源異常A系統, 入力電源異常B系統, 装置故障

仕様

項目	型番	S11A302B001	備考
交流入力	定格の種類	連続	
	冷却方法	自然空冷	
	入力数	2系統	
	入力の形状	端子台 M5	
	相数・線数	単相2線	
	定格電圧	100V	
交流出力	定格周波数	50/60Hz	±15%
	出力の形状	コンセント	定格125V 30A ロック式 定格125V 30A ロック式
	相数・線数	単相2線	
	定格電圧	100V	
	定格電流	30A	
	定格周波数	50/60Hz	±15%
	電圧降下	0.9V	
	切換時間	1.2ms	
	切換方法	自動(手動でも可能)	
	過負荷耐量	120% (30秒), 200% (1サイクル)	定格入力時
表示	過電流保護	MCCBによる	
	状態	LED	入力, 出力, 故障
	出力電流	デジタル表示 (A)	
	構造	19インチ 2U 質量9kg	
その他	保守バイパス回路装備	前面保守	

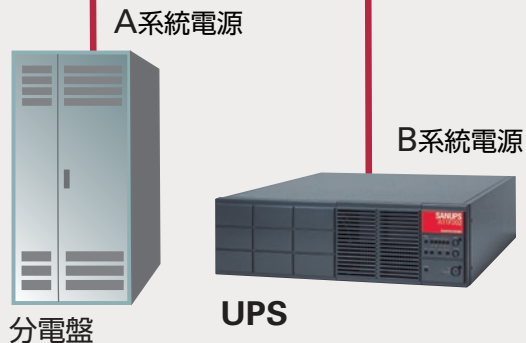
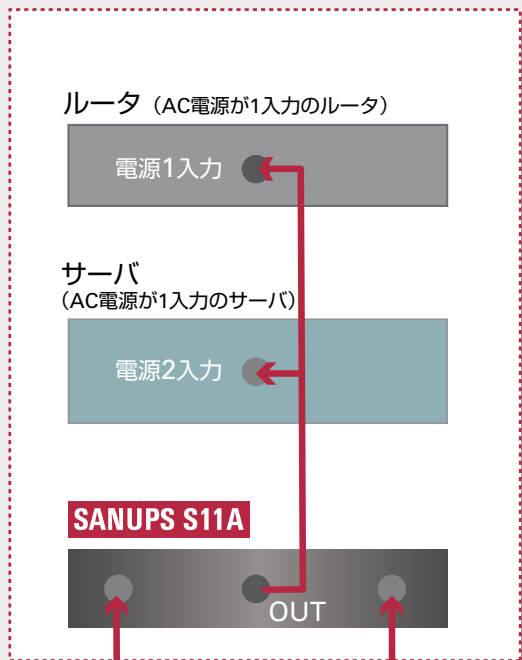
※ 2系統の交流入力が同相とならないと「LED表示」にアラームが表示されます。なお、この場合でも、交流出力はとぎれません。

SANUPS S11A

システム構成例

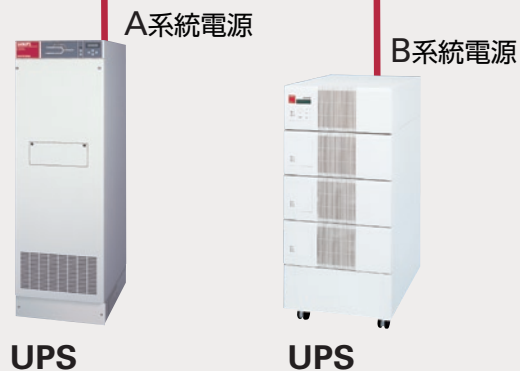
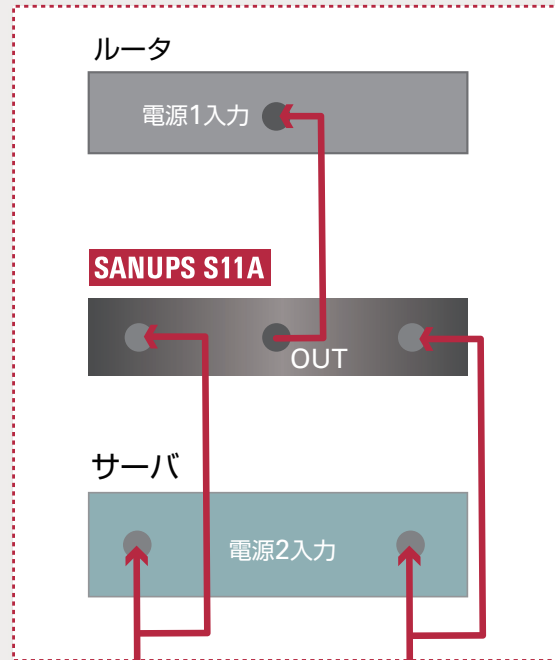
■ サーバ、ルータのAC電源入力が1つの場合

19インチラック搭載例

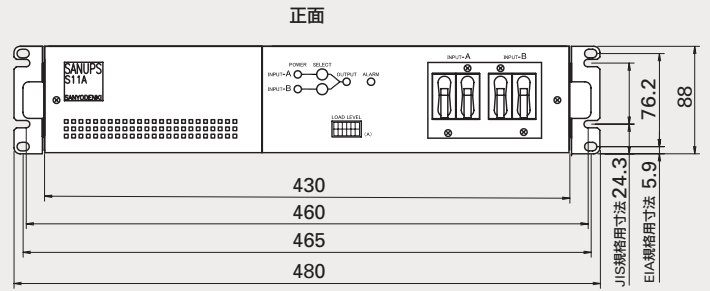
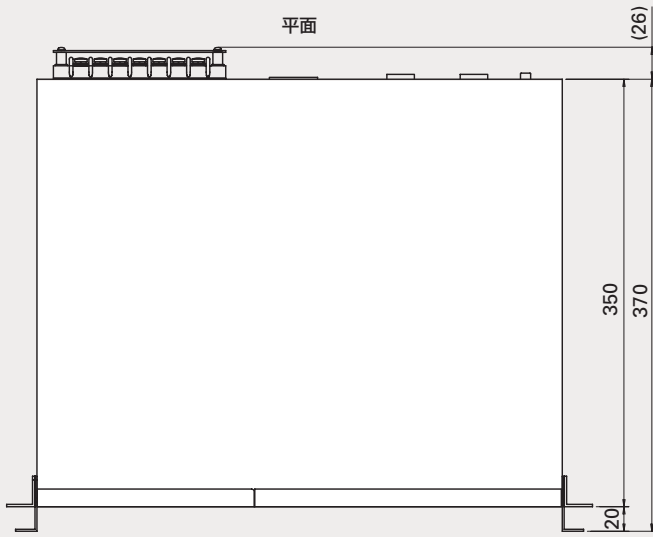


■ AC電源の入力として、2入力の機器と1入力の機器が混載されている場合

19インチラック搭載例



外形図



(単位: mm)